

質問回答

NO.	質問	回答
1	「仕様書 3. (2) 業務履行場所等」に「深さ最大 4 m 程度である」との記載があるが、金属探知機による探査及び携帯型化学剤検知器による化学剤の調査は地表面から深度何mまで行うのか	過去の不審物の発見履歴を参考に深度 3 m まで金属探知機による探査及び携帯型化学剤検知器による化学剤の調査としております。また、地権者との協議にもなりますが、自然地層が有資格者等により確認され、過去に掘削された形跡が認められない場合には、それ以上の掘削については、通常の掘削方法で工事を実施しても構わないと判断される場合があります。
2	「仕様書 3. (7) 安全確認調査等」に「重機が 2 箇所同時に作業する期間が 38 日間、1 箇所作業する期間が 39 日」とあるが、稼働する重機の大きさ、台数を知りたい。	稼働する重機の大きさは、0.7m ³ バックホーで、台数は 2 台と聞いております。
3	「仕様書 3. (14) その他」に「仮設事務所は、施工業者の方で設置するので、その一角を使用できる」とあるが、部屋の情報を頂きたい。広さはどの程度なのか。入口は別なのか。また、本事務所で水道や電気は利用できるのか。	環境省の請負業者用に別途、準備していただけたこととす。仮設事務所の広さは、4.5m×2.3mで、入口は別々（鍵付き）で、エアコン付きです。電気は使えます。水道は事務所外のフェンスに敷設されている配管に水道蛇口を付けることとす。